

平成 29 年 9 月吉日

各 位

一般財団法人 建設産業経理研究機構  
代表理事 東海幹夫

## 『FARCI フォーラム 2017 in 東京』のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当財団の業務につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当財団では、標記のフォーラムを開催することとなりました。

つきましては、ご繁忙の折とは存じますが、是非ご参加いただきますようご案内申し上げます。

ご参加いただける場合は、別添のチラシをご参照のうえ、当財団HP (<http://www.farci.or.jp/>)

または FAX よりお申し込みいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

敬具

# FARCIフォーラム2017 in 東京

## 『建設業経営革新の新潮流』

▼日時 2017年11月6日(月) 13:30~16:30  
▼会場 発明会館 地下ホール(東京都港区虎ノ門2-9-14)  
▼プログラム  
13:30~13:50 「開会ご挨拶 設立5年目を迎えて」 建設産業経理研究機構 代表理事 東海幹夫

13:50~15:05 「21世紀の国土と建設産業」～ 成熟の中の成長を目指して ～  
吉田光市 氏 国土交通審議官



人口減少という未だかつて経験したことのない時代を迎えている。  
国土を巡っては其の存続すら危ぶまれる地域の拡大など様々な課題が顕在化しつつある。  
一方、国土を支える建設産業も担い手不足の問題等に直面している。  
こうした大きな変化の時にあって、21世紀の国土と建設産業の姿、未来を大胆に展望する。

15:15~16:30 「長年の『常識』の打破」について  
丹羽秀夫 氏 公認会計士・税理士 (建設産業政策会議 企業評価WG座長)



国土交通省における建設産業政策会議のとりまとめ報告書「建設産業政策 2017+10～若い人たちに明日の建設産業を語ろう～」には、「長年の『常識』の打破」という記述がある。  
10年後の建設産業がどうなるのか、ではなく、どうあるべきなのかを検討・模索するスタンス、そして、企業評価WGの議論などを踏まえて、この点について考えてみたい。

▼参加費 参加費は**無料**です。

◆ 共 催 (一財)建設産業経理研究機構(FARCI) (一財)建設業振興基金  
◆ 後 援 国土交通省 東日本建設業保証株式会社  
(一社)日本建設業連合会 (一社)全国建設業協会  
(一社)全国中小建設業協会 (一社)建設産業専門団体連合会  
(一社)日本電設工業協会 (一社)日本空調衛生工事業協会  
全国管工事業協同組合連合会 (一社)東京建設業協会

▼ 申込方法 建設産業経理研究機構HP <http://www.farci.or.jp/>  
または、FAX(裏面参照)よりお申し込み下さい。

▼ 問い合わせ 一般財団法人 建設産業経理研究機構 Tel 03-5425-1261

# FARCI フォーラム 2017 in 東京 申込用紙

**FAX 03-5425-1262**

フリガナ	
参加者氏名	
フリガナ	
会社名	
会社所在地	〒
E-mail	
T E L	
F A X	

※この申込書にご記入いただいた情報は、本フォーラムの受付・管理に利用いたします。